

疎水性相互作用に基づく細胞膜修飾により細胞を機能化する分子の開発

畠中, 渉

<https://hdl.handle.net/2324/2236204>

出版情報：九州大学, 2018, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：

氏名	畠中 渉			
論文名	疎水性相互作用に基づく細胞膜修飾により細胞を機能化する分子の開発			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	氏名 片山 佳樹
	副査	九州大学	教授	氏名 神谷 典穂
	副査	九州大学	教授	氏名 木戸秋 悟
			准教授	氏名 森 健

論文審査の結果の要旨

本研究では、細胞膜に分子を挿入して細胞機能を化学的に修飾するための新規な分子材料を開発し、そのための分子材料設計における重要な指針を与えたものであり、超分子材料工学上、価値ある業績である。よって本論文は、博士(工学)の学位論文に値すると認める。